

0364

0364

状況報告

第三十二師団

陸軍省
1.8.
陸軍省

陸軍省
15.11.8
陸軍省

9980

為

軍事極秘

第三十二師團狀況報告



軍事



五

師團ハ昨十四年三月留守第一師團
 ニ於テ編成ヲ完結シ次テ大命ニ依リ
 同年五月出征第十二軍ノ戦闘序列
 ニ入り前駐第百十四師團ニ代リ山
 東省西半部ノ防衛茲ニ治安肅正
 ニ任ジ現在ニ至レリ
 一師團ノ素質

師團將兵ノ素質ハ比較的良好
 ニシテ中隊長以上ノ隊長、准士官
 及下士官ハ大部ハ現役ニシテ兵ハ
 現役及補充兵ヨリ成ル

ニ軍紀風紀

一般ニ良好ナリ

然レドモ駐留久シキニ亘ル弛緩ヲ

三、服務
 行シ一段ノ緊肅ニ努メツハアリ
 恐レ精神教育及信賞必罰ヲ勵

將校以下聖戰ノ本義ニ透徹シ其
 自的貫徹ニ精勵シ志氣亦旺盛
 ナリ

四、敵情

目下作戰地域内ニ存在スル匪團ハ正規軍、共產系諸軍、雜軍並ニ土匪ニシテ其ノ總數約ニ萬ナリ此等匪團ノ大部ハ隣接兵團トノ作戰地域ノ境界或ハ山地等ニ存在シ訓練裝備共概シテ粗惡ニシテ戰意ニ乏シク殊ニ國共軋

轢ニ依ル匪團相剋ノ増加茲ニ歸
順匪續出ノ傾向顯著ナリ
然レドモ最近山西方面ヨリ共產
軍ノ一部作戰地域内ニ進メシ逐
次蔣系軍(匪)ヲ懐柔又ハ強制
統合シ其ノ活動蔑視ヲ許サザル
モノアリ

詳細附圖第一ノ如シ

五、治安肅正

治安ハ逐次恢復シ最近ニ於ケル

作戦地域内縣政恢復狀況附圖

第二ノ如シ

而シテ治安肅正ノ爲ニハ討伐第

一主義ヲ強調シ高度分散配置ニ

六教育

於テ戦闘兵種ト然ハラザルトヲ問ハ
ズ萬難ヲ排シテ連續不斷ノ討
伐ヲ敢行シツ、アリ
其ノ成果附表第一ノ如シ

高度分散配置ト連續不斷ノ
討伐トニ依リ初年兵教育中基

七兵器

礎ノ教育ハ概ネ完成セルモ連合
 訓練ノ實施ハ不十分ナリ
 之ガ爲目且戰ノ趣旨ニ依
 リ關係上官ノ巡回教育等ヲ勵
 行シ極力教育訓練ニ努メツテ

定數兵器ハ概ネ充足セラレ其ノ精
度モ亦可ナリ

ハ補給

補給ハ概ネ圓滑ニ實施セラレアルモ

國軍全般ノ狀況ニ鑑ミ現地ニ於
ケル自給自足及物資ノ節約ニ
努メツニアリ

九人衛生

出征以來ノ戦(戦傷病)死者及戦
 傷者數附表第二、其ノ一其ノ二、
 如シ又平病中胃傷疾患茲ニ胸
 部疾患多キハ遺憾トスル所ナルモ環
 境ニ順應スルニ從ヒ逐次健康増
 進ノ域ニ達スルモノト信ズ

下馬事

榮養一般ニ十分ナラス

出征以來ノ戦(戦傷)死馬數附表

第三ノ如シ

之ヲ要スルニ團下各部隊ハ高度分散
配置ニ在リテモ良ク團結シ上司ノ適
切ヲ指導ト各部隊ノ奮勵努力

トニ依リ治安肅正ノ成果ヲ相當向
 上セシメタアルモノト信ズルモ時局ノ前
 途尚遼遠ナルニ鑑ミ益々軍紀ヲ嚴
 ニシ志氣ヲ振作シ只管聖戰目的
 達成ニ邁進シツマアリ

昭和十五年十月三十一日

前第三三師團長木村兵太郎

出征以來團下各部隊討伐戰果一覽見表

昭和十五年十月末日請

備考	合	獨立混成第十旅團	第三十三師團							防衛地區		
			計	濟寧防衛地區	兗州防衛地區	西防衛地區	東防衛地區	北防衛地區	直轄部隊	討伐	遺棄	
第三十三師團八昭和十四年五月十六日 獨立混成第十旅團八昭和十五年十一月一日 ヨリ計上セリ	4636	1508	3128	25	476	458	906	1236	27	討伐	遺棄	
	33206	8118	25088	133	4336	4024	8094	8329	174	遺棄	遺棄	
	2990	1028	1962	8	295	226	406	1025	2	補	補	
	13		13		4	3	4	2		砲	砲	
	139	3	136		101	4	31			同	同	
	7		7		2	2	3			機	機	
	90	20	70		6	20	30	14		機	機	
	12427 (11918)	2749 (2682)	9678 (9286)	60 (60)	1126 (1032)	2498 (2447)	2328 (2295)	3554 (3410)	42 (42)		小銃	小銃
	902 (871)	250 (242)	652 (629)	6 (6)	75 (72)	179 (175)	109 (109)	281 (265)	2 (2)		拳銃	拳銃
	399265	78484	320781	1327	39792	94680	110464	74067	451		彈	彈
	1933	704	1229		56	27	1007	131	8		洋砲	洋砲
	177		177		5		172				同	同
	16399	1604	14795	24	1537	2570	4140	6464	60		手榴彈	手榴彈
	3122	1414	1708	8	171	395	505	620	9		青龍刀	青龍刀
	1563	340	1223	17	104	241	165	683	13		槍	槍
	893	155	738	9	28	159	169	372	1		自轉車	自轉車
1044	260	784	25	122	177	196	264			馬	馬	
58	17	41		6	17	7	11			電	電	
42	17	25		1		6	18			自	自	
38	5	33		16	4	9	4			無線	無線	

6289

師	工	野	搜	歩	歩	歩	歩	師	部隊別	階級別	出征以來	戦傷病死者数一覽表	昭和十五年十月末日調			
通	二	三	三	二	一	一	一	司	司	將	校	下士官	兵	軍屬	計	總計
	1	2		③						將						
	1	3	2	10	11	7				校						
	1	①	1	①	8	3				下士官						
2	3	6	11	51	58	51				兵						
	△	⑧		②						兵						
	8	23		22	39	32			2							
	3	29	16	169	127	93										
			2		2	1				軍屬						
	△	⑨		⑤						計						
	10	26	1	25	47	36			2							
2	7	38	31	230	198	152										
										總計						
2	18	84	32	284	248	189			3							

附表第二其ノ一

備考	總計	計	病馬敵	第二野病	第一野病	衛生隊	兵勤	輜三二	
一將校ハ准尉、見羽自士官ヲ含ム 二黒字ハ戦死、レハ戦傷死、朱字ハ戦病死、○ハ生死不明 △ハ公傷死ヲ示ス	48	③ 47 39				4		1	
	207	② 19 186				2	1	1	
	638	△ ③ 133 7 448	1	1	2	14		3	
	6	↓ 5							
	899	△ ④ 156 10 688	1	1	2	20	1	4	
		899	899	1	1	2	20	1	14

師	輜	兵	衛生	第一野	第二野	病馬	合計
通	三二	勤	隊	病	病	廠	計
	二						五四
一	六		六				一三〇
三	三一	八	三〇				一、〇六一
四	三九	九	三六				一、二三五

附表第三

野 砲 三 二	搜 三 二	步 二 一 二	步 二 一 一	步 二 一 ▽	步 司	師 司	部病		
							別	類	部
		四 = 三	三 = 二	一			疽	鼻	傳染病
四	二	三 = 一	一	一			他	其	全身
五	一	一					病	身	全
八							病	系	神經
七		二	一				病	器	呼吸
二 七	四	三	四		一	二	病	器	消化
四							病	器	循環
							病	膚	皮
七			一	一			病	器	運動
一 七 九		三 = 二 二 = 一	二 = 一 一 = 〇	二 = 一 一 = 〇			傷	賊	外傷及不慮
一			二				他	其	
一 八 九	七	三 = 二 二 = 一 一 = 〇	三 = 二 二 = 一 一 = 〇	三 = 二 二 = 一 一 = 〇	一	二		計	

出征以來、賊、賊傷、死馬數一覽表



昭和十五年十月末日調

備考

一 枳孤内ハ支那馬ヲ示ス
 二 病馬廠ノ中四頭ハ資格不良馬トス

計	病馬廠	第一野病	第二野病	衛生隊	輜	師	工
三		三	三	三	三	三	三
八				三			
五					三		
九	一						
一							
四			一	一			
五	一						
一	一			一			一
一							
三				五	一		
四	一			一			
二							
三							
四	一			一			
五	五	三	三	六	一	一	三

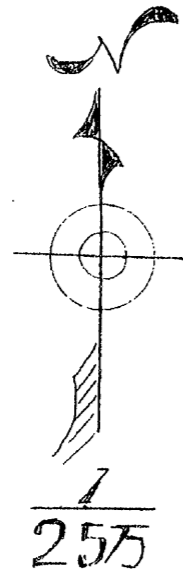
分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1"><tr><td>2</td></tr><tr><td>1</td></tr></table>	2	1
2			
1			
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため		
上記のとおり分割撮影したことを 証明する			
11 年 / 月 18 日			
主務者又は			
撮影立会者			
上野英樹  			

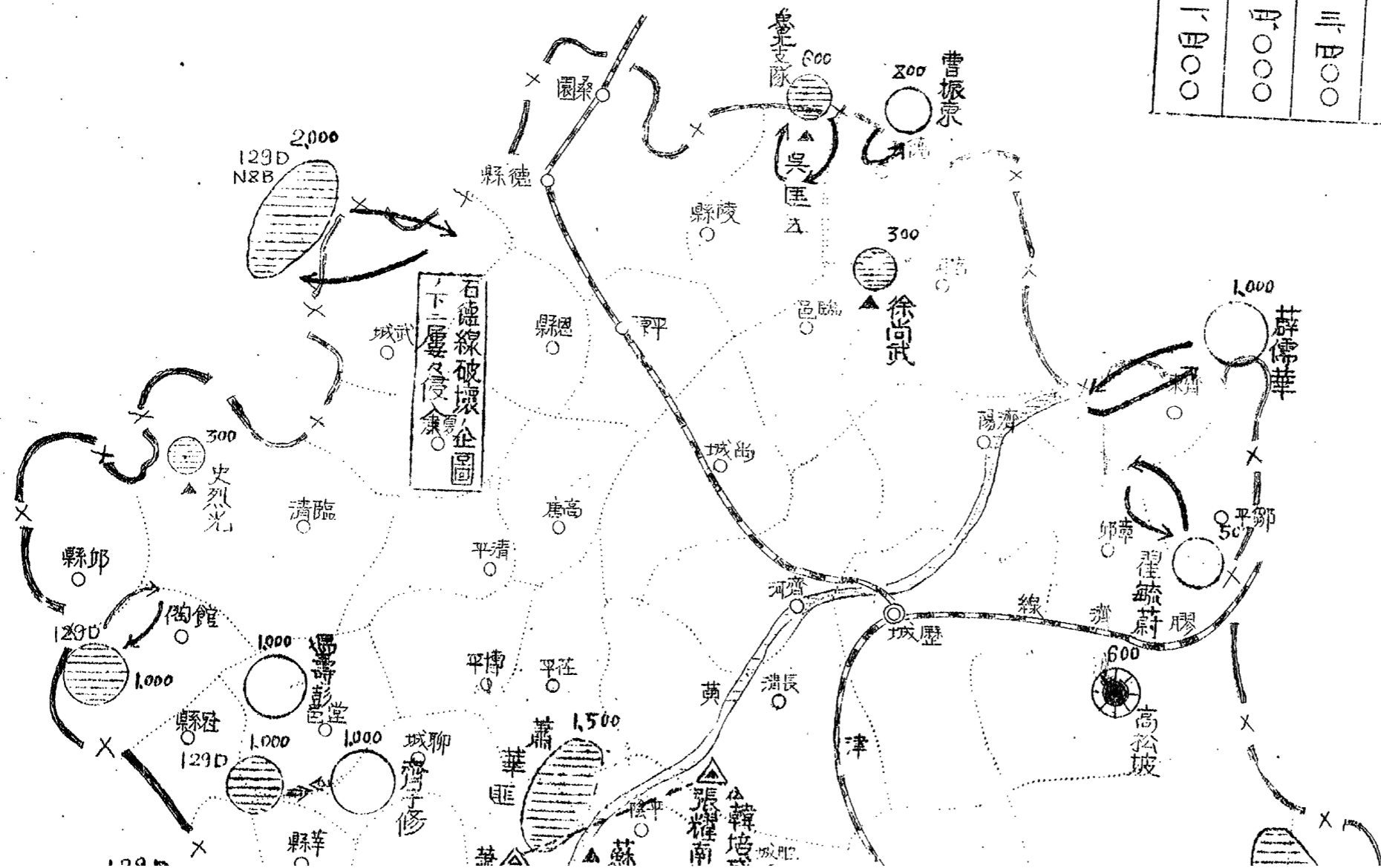
作戰地域敵情要圖

昭和十五年十月末日

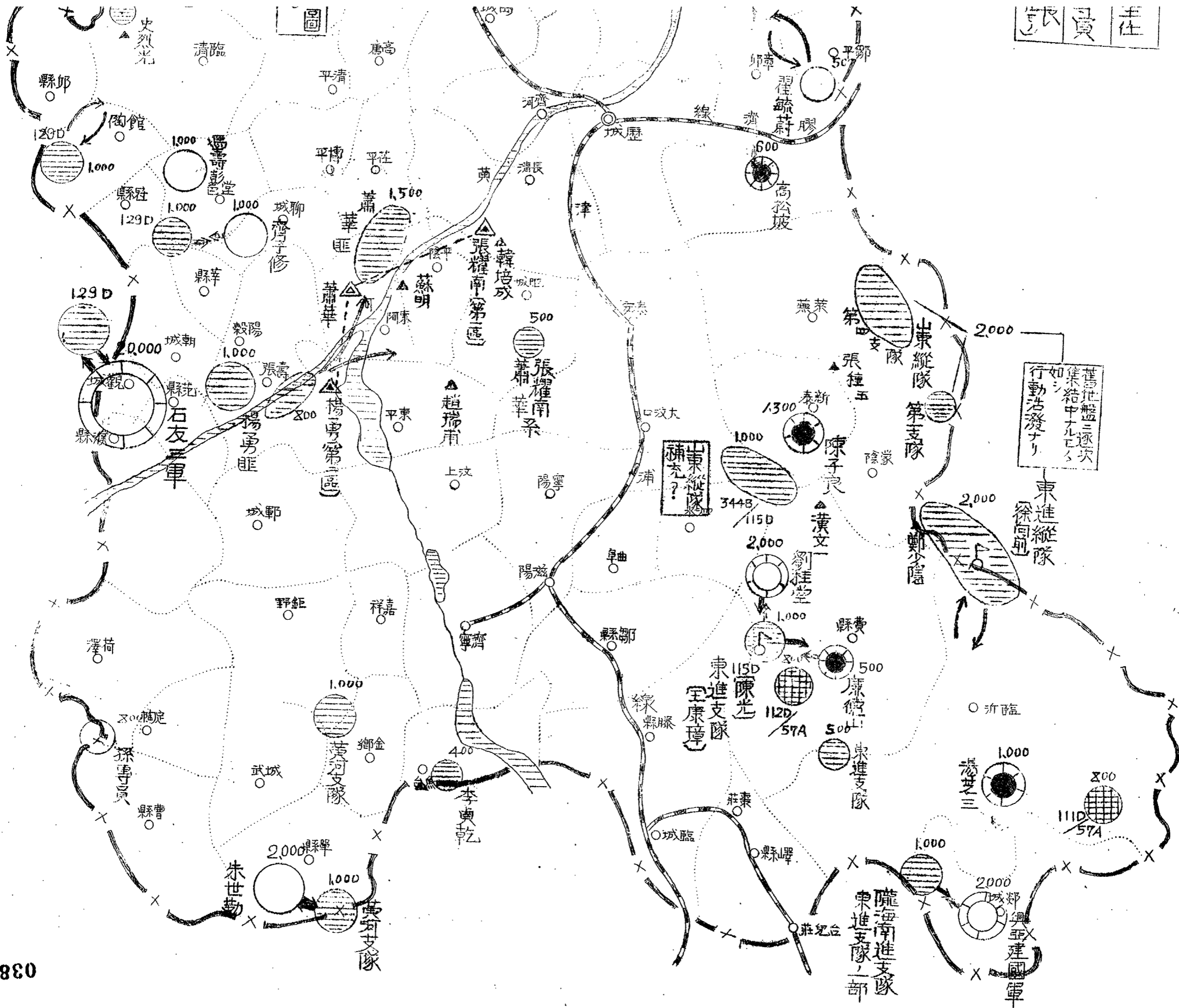
附圖第一



計	○ 操縱可能ノ匪團	● 同 (自衛團)	⊙ 準歸順匪	計	⊖ 共產系游擊隊	⊕ 共產系軍隊及	○ 國民黨系匪團	⊖ 正規軍
三、四〇〇	四、〇〇〇	三、四〇〇	二、四〇〇	二、〇六〇	一、六九〇	二、一〇〇	一、六〇〇	





▲	△	△
同縣行政長官	同行政專員	共產系行政主任





9880

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="555 450 895 808"><tr><td data-bbox="563 461 863 622">2</td></tr><tr><td data-bbox="563 622 863 797">1</td></tr></table>	2	1
2			
1			
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため		
<p data-bbox="316 1173 1286 1330">上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p data-bbox="379 1473 928 1536">11 年 / 月 / 18 日</p> <p data-bbox="561 1644 836 1706">主務者又は</p> <p data-bbox="558 1800 836 1863">撮影立会者</p> <p data-bbox="995 1800 1394 1863">上野英樹  </p>			

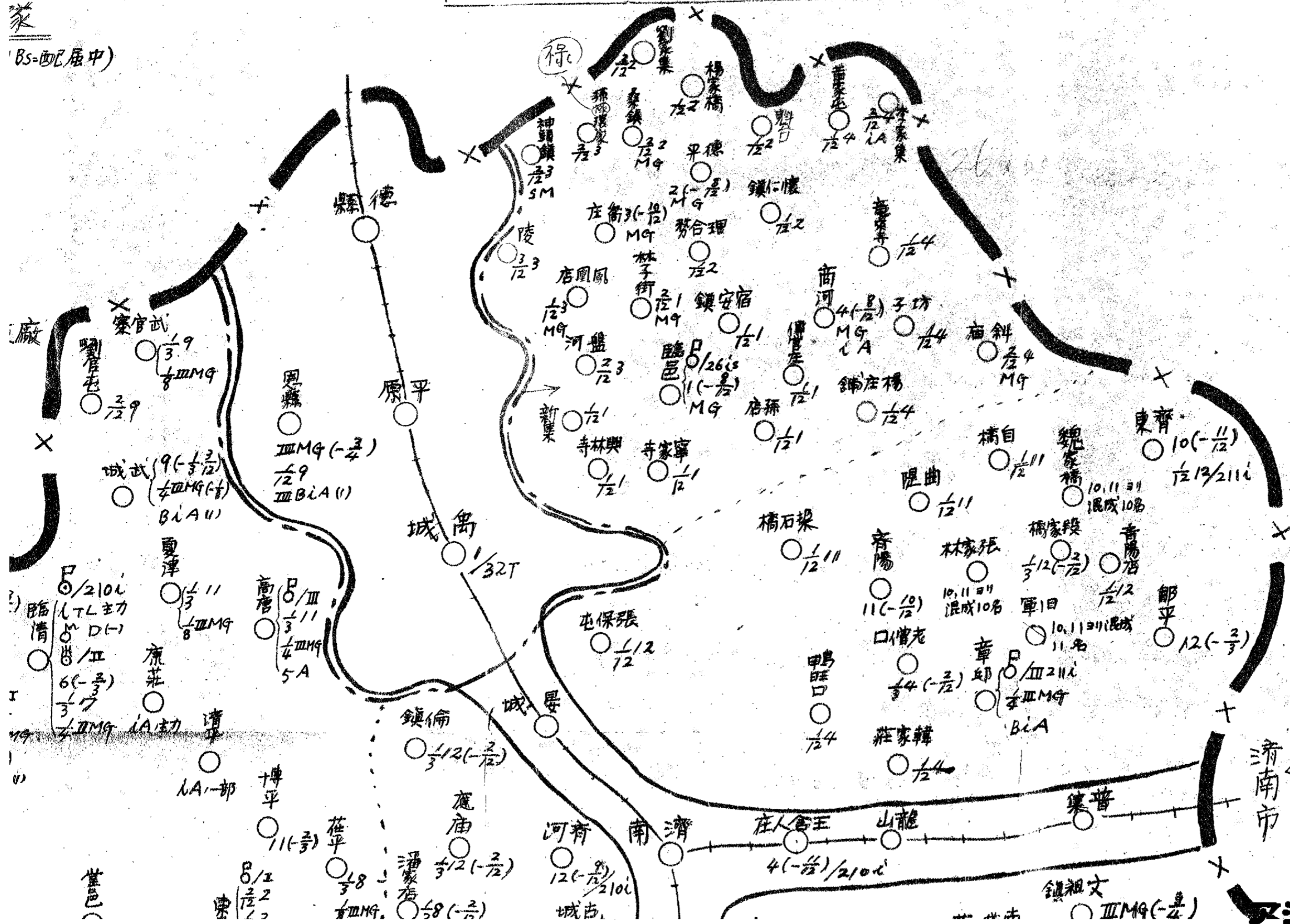
分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="603 472 906 813"><tr><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	5	6	3	4	1	2
5	6						
3	4						
1	2						
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため						
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>11年1月18日</p> <p>主務者又は 撮影立会者</p> <p>上野英樹  </p>							

圖要備配力兵團師二十三第

ル々於=日未月十年五十和日

茶
(Bs=配屈中)



六拾五部内第
第三十三師團參謀部調製

10/Bs?

☆
 $\frac{1}{3}4, 10$
 $\frac{1}{3}12(-\frac{2}{12})$ } 210L
 $\frac{1}{4}MG(-\frac{1}{8})$ } 211L
 $\frac{1}{2}11$
 32A(出III(- $\frac{1}{4}$ 7A.8))
 $\frac{1}{8}1(-\frac{1}{8})/26$
 2/12TK
 4/32P

圖要備配力兵團師二十三第

ル今於=日未月十年五十四國民華中

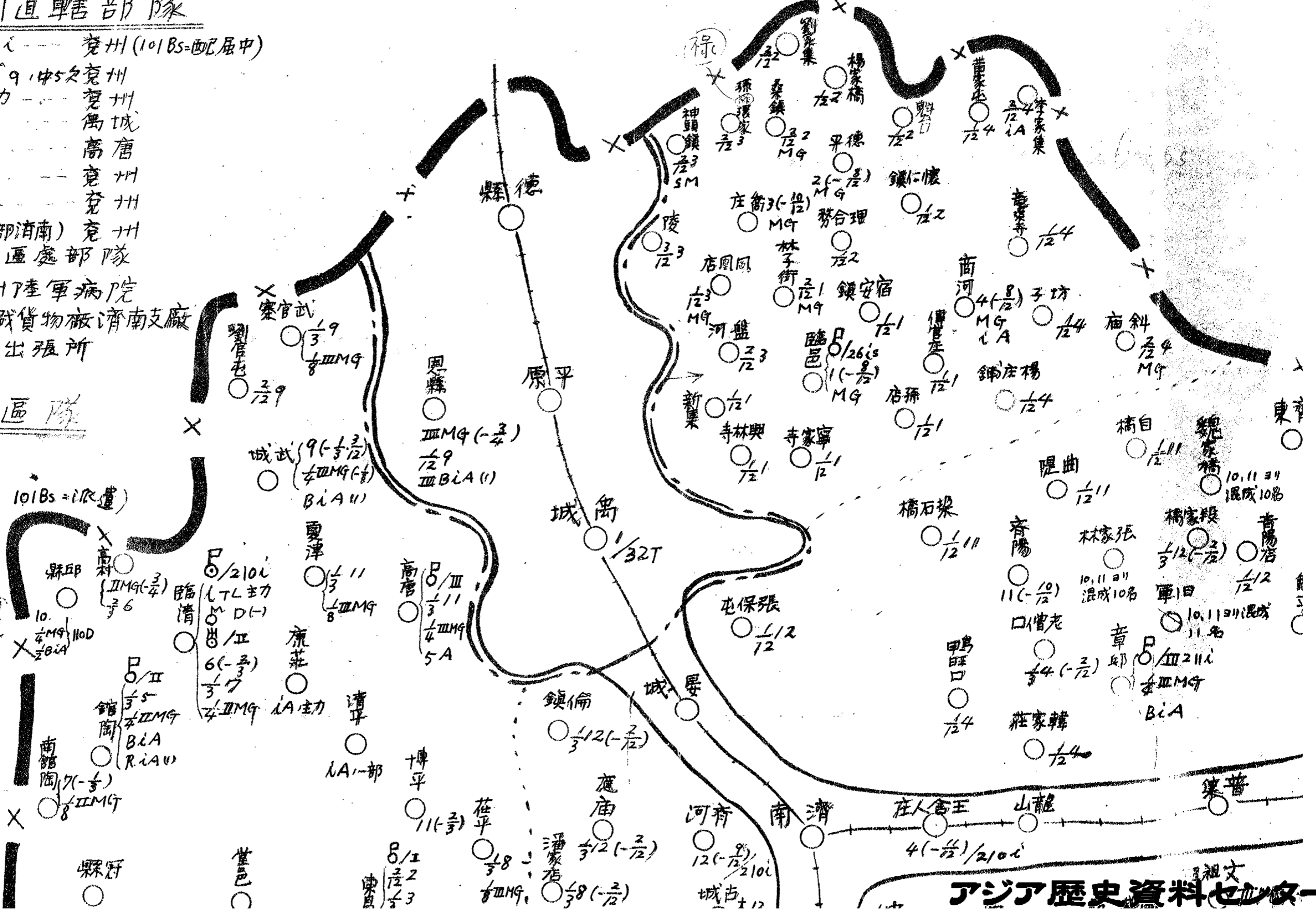
師團直轄部隊

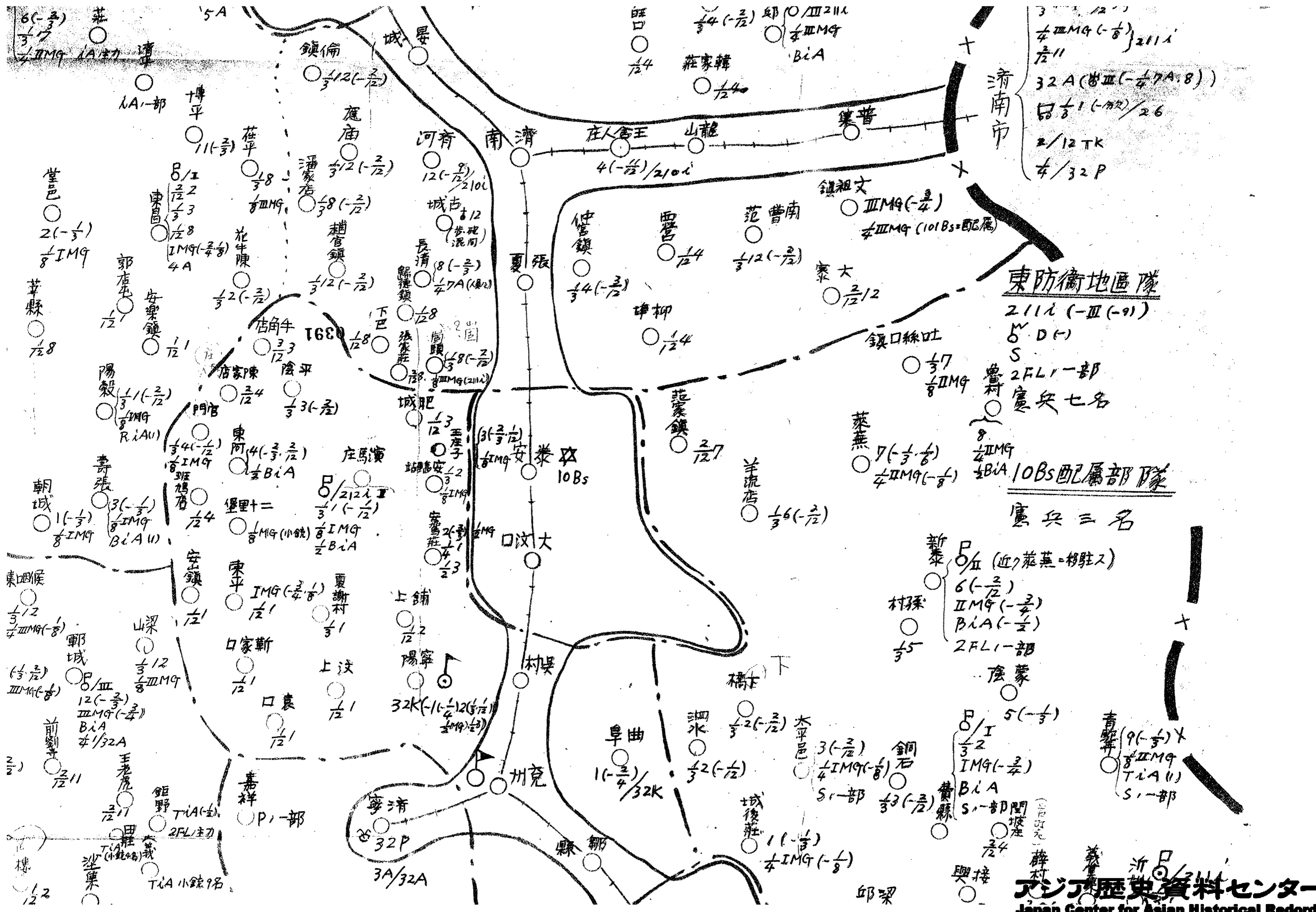
- 10/212L --- 兗州 (101Bs=配屬中)
- DTL 9, 14, 5 兗州
- DT 主力 --- 兗州
- 1/32T --- 禹城
- 呂 1/25 --- 高唐
- 呂 3/26 --- 兗州
- 呂 --- 兗州
- PD (一部濟南) 兗州
- 師團區處部隊

- 兗州陸軍病院
- 野戰貨物廠濟南支廠
- 兗州出張所

北防衛地區隊

- 210L
- III (-9)/211L (10. 1/4 MG 101Bs=配屬)
- 8/2112L
- 26Ls / 7Bs
- 32A (-10^M (-8))
- M D (-) 訓練隊=派遣
- 1 FL
- 憲兵=十七名
- 2/12TK
- 呂 1/26
- 4/32P





東防衛地區隊

211A (-III (-9))
 5 D (-)
 S
 2FLI 一部
 憲兵七名

10Bs配屬部隊

憲兵三名

新泰 P/五 (近? 萊蕪 = 移駐ス)
 6(- $\frac{2}{12}$)
 2IMG (- $\frac{2}{4}$)
 BIA (- $\frac{1}{2}$)
 2FLI 一部
 廣蒙

青島 (9(- $\frac{1}{3}$))
 8IMG
 TIA (1)
 S 一部

